

国重要無形民俗文化財

# 新野の盆踊り

## 見学ツアー

長野県◆阿南町

代金 1名様 33,000円税込 定員30名  
(最小催行人数20名)

民俗学者 柳田國男が  
祖先祭祀の古い姿を  
残すものとして高く評価した  
山里の盆踊り

名古屋発着  
1泊2日  
バスツアー  
参加者募集中!



2019  
8/16(金) 17(土)

行程・ツアー内容

16(金) 8:30 名古屋駅(太閤口)集合 ⇒ 8:40 出発(大型バス利用・国道153号経由) ⇒ 11:40 阿南町新野地区着

11:40 道の駅 新野千石平「蔵」にて昼食  
くるみを贅沢に使用した評判の御幣餅や川魚、馬刺しなど地元ならではの味が楽しめる「御幣定食」をご賞味いただきます。



12:50 新野の盆踊りを学ぶ  
【阿南町農村文化伝承センター】

新野の盆踊りを楽しむ前に、新野の盆踊りの由来や特徴、踊り方について興味深い話を聞きます。新野の盆踊りには、「輪踊り」と「行列踊り」の両方の形を備えているのが古い盆踊りの形とされています。



14:25 瑞光院 拝観

瑞光院は新野の盆踊りの発祥に関わる名刹。戦国時代、伊勢の出身でこの地に大勢力を誇った関氏の菩提寺です。関氏滅亡の物語を題材にした井上靖の小説「犬坊狂乱」は有名です。



17:30 うるぎ温泉郷 湯元 遊星館にて夕食

本日のお宿「湯元遊星館」にチェックイン。休憩後、夕食は囲炉裏を囲んでの炉端焼き料理です。山の幸をふんだんに、川に海に求めた美味の数々を炭火でじっくりとご賞味ください。

※宿泊条件については裏面「宿泊条件について」をご確認ください



19:00 新野の盆踊りワークショップに参加

20:15 【新野ふれあい館】

いよいよ盆踊りが始まります！盆踊りの前に地元の方から踊り方について丁寧な指導を受けます。

盆踊りの必須アイテムでもある新野の盆踊り歌詞入りのオリジナル扇子をプレゼントします！



21:00 新野の盆踊り参加【見学】

22:30

新野の新盆家庭で祀られていた切子燈籠はやぐらへ集められ灯りが入ります。櫓に上がった「音頭取り」と踊り子が一体になって声を出し、夜を徹して朝まで踊り続けます。他の地方の盆踊りと違って楽器を一切使わない素朴な盆踊りです。誰でも参加できますので、是非一緒に踊りを楽しみましょう！



23:00 うるぎ温泉郷 湯元 遊星館に宿泊

翌朝見学する新野の盆踊りのクライマックス「踊り神送り」に備えて就寝です。



17(土) 4:15 湯元 遊星館 出発(マイクロバスにて)

4:30 盆踊りのクライマックス「踊り神送り」見学

6:45 早朝、切子燈籠は櫓から下ろされ「踊り神送り」の行列となって練り歩きます。この時、男女問わず何人も若者が、行列の進行を阻止しようとする。最後、行列は瑞光院の下まで行き、行者が刀を抜いて呪文を唱え九字を切ります。切子灯籠に火が点けられ、一同振りむかず、秋歌を歌いながら帰ります。振り向くことは禁じられています。



7:30 湯元 遊星館にて朝食と休憩 ※湯元 遊星館 出発 9:30

10:30 桃の収穫・桃まるごと食体験

【梅花園/飯田市】

夏の味覚、南信州特産の桃を思う存分満喫してください！

POINT ●桃の収穫体験(2個) ●冷やした完熟桃1個ご堪能 ●桃シャーベット・桃スムージー・もう1個の冷やした桃から選択



11:45 COCORO FARM VILLAGEにて昼食

南信州産の食材を知り尽くしたイタリアンシェフによる、素材を生かした極上の創作料理を、庭園が一望できる癒しの空間でゆったりとご堪能ください！



13:00 天龍峡IC ⇒ 15:00 名古屋駅(太閤口)着

国重要無形民俗文化財 新野の盆りとは

戦国時代の享禄2年(1529)、阿南町新野の名刹・瑞光院が創建された際、三河国振草下田(愛知県東栄町)の人々が来て祝い踊ったのが始まりとされます。8月14~16日の午後9時から翌朝6時頃まで、やぐらを囲んで住民たちが夜通し踊ります。他の地方の盆踊りと違って楽器を一切使わないこと、最後の夜明けに新盆の切子燈籠を送る「踊り神送り」が行われることが特徴。大正15年に民俗学者の柳田國男が来村して「この踊りは盆踊りとして完全な特徴を持っている珍しいものなので、この形を崩すことなく後世に伝えるように」と言い残しました。

※ご留意いただきたい点

- 新野の盆踊りの必須アイテムである扇子(盆踊り歌の歌詞入り)は、ツアー主催者側から当日プレゼントします。
- 盆踊りの服装は自由で、どなたでもどんな服装でも踊りに参加できます。但し、浴衣があるとなお一層雰囲気があるため、浴衣をご持参いただくのもお勧めです。

条件及び日程をご確認いただき、令和元年8月2日(金)までにFAX・ホームページにてお申し込みください。

締切日以前であっても、募集人員に達した時点で締め切らせていただきます。

旅行条件・お申込書は裏面にあります。ご利用ください。

協力:新野高原盆踊りの会/瑞光院/阿南町/阿南町教育委員会/飯田市

旅行企画・実施 日本版DMO (株)南信州観光公社  
(地域連携DMO)

長野県知事旅行業登録 第2-431号 総合旅行業務取扱管理者 高橋 充

〒395-0152 長野県飯田市育良町1丁目2番地1 りんごの里内 営業時間8:30~17:30

TEL.0265-28-1747 FAX.0265-28-1748

南信州観光公社ホームページ <https://www.mstb.jp/>

## 名古屋発着 1泊2日バスツアー

# 国重要無形民俗文化財 新野の盆踊り 見学ツアー 参加申込書

令和元年8月16日(金)・17日(土)【国重要無形民俗文化財 新野の盆踊り 見学ツアー】への参加の申込を希望される方は、下記に必要事項をご記入の上、ファックスまたは郵送にて(株)南信州観光公社までお申し込みください。  
1グループで1枚の申込書をご使用ください。

**FAXの場合** 送信先FAX.0265-28-1748

※コンビニからのFAXなど、発信履歴が表示されない場合は、お手数ですがお申込みのFAXが届いたか確認の電話をお願い致します。

**郵送の場合** 〒395-0152 長野県飯田市育良町1丁目2番地1 りんごの里内(株)南信州観光公社 宛

申し込み期限: 令和元年8月2日(金)まで

ふりがな			男・女	TEL
お名前			歳	FAX
				携帯電話
ご住所	〒 —			
同伴者	男・女		同伴者	男・女
	歳			
備考	旅行代金総額			円

※用紙が足りない場合はコピーをしてお使い下さい。

### 参加費用について

- お一人様…33,000円(税込)
- 料金に含まれるもの…交通費、昼食代(2日分)、宿泊代(夕食・朝食付き)、ガイド料、桃収穫体験料  
保険料(最大:死亡後遺障害1000万円、入院4,000円、通院2,500円補償)

### 旅行条件

- 募集型企画旅行契約:①この旅行は、(株)南信州観光公社が旅行実施し、参加者は当社と募集型企画旅行契約を締結します。②募集型企画旅行契約の内容は、出発前にお渡しする「ご案内」(最終旅程表)によります。条件は旅行条件書を当社ホームページでご確認いただくか、必要に応じて書面をお送りします。
- ツアー催行決定後、お申し込みをされた方には、旅行開始日の10日前後を目安に、郵送またはメールにて詳細通知(参加証・請求書等)をお送りします。詳細通知の到着(メール受信)後、5日以内に下記の方法で参加費をお支払いください。  
【指定銀行口座へ振込】  
詳細通知に記載されている指定銀行口座にお振込みください。なお、振込み手数料はお客様ご負担にてお願いします。  
【クレジットカード決済】  
クレジットカード決済の方は、メールのご案内となります。メールの記載内容をご確認いただき、支払い手続きをお願いします。なお取り扱いカードは、VISA、MASTERがご利用いただけます。

- 最小催行人員(20名)にならない場合は中止する場合があります。また、当日の気象、諸状況によりコースの変更や中止となる場合がありますのでご了承下さい。
- 取消料(契約者が都合により契約を解除する場合)

取消日	10~8日前	7~2日前	旅行開始日の前日	当日(旅行開始前)	旅行開始後及び無連絡不参加
取消料率	20%	30%	40%	50%	100%

- お申込内容の変更又は取消をされる場合は、必ずファックス、郵送又はメールにてご連絡ください。電話のお問合せはご遠慮ください。
- 表記時間については、標準的なスケジュールです。当日の諸事情により変更もあります。
- このツアーは、旅行特別補償の対象になります。
- 当日は必ずガイド・スタッフの指示に従って行動してください。
- 当ツアーは、添乗員が同行しませんが、当社スタッフが集合場所にお迎えに行き、ツアーの最終目的地まで同行いたします。

長野県知事旅行業登録 第2-431号 総合旅行業務取扱管理者 高橋 充

### 宿泊条件について

- ※お部屋は2~3名1室利用が基本です。1名様でご参加の場合は、相部屋でのご利用をお願いする場合があります。なお、1名1室ご利用の場合は、割り増し料金3,000円が加算されます。
- ※お部屋については、ご希望に沿えない場合もありますので予めご了承ください。

### 旅行企画・実施

日本版DMO(地域連携DMO) **(株)南信州観光公社**  
〒395-0152 長野県飯田市育良町1丁目2番地1 りんごの里内  
**TEL.0265-28-1747 FAX.0265-28-1748**

南信州観光公社ホームページでも、お申し込みを承っています。

<https://www.mstb.jp/>